

令和 7 年度 第 1 回 香取市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

1 日 時 令和 7 年 9 月 16 日 (火) 午後 1 時 30 分

2 場 所 香取市役所 3 階 302 会議室

3 招集日 令和 7 年 8 月 7 日 (木)

4 出席者

(委員) 国民健康保険運営協議会委員 8 名

(事務局) 総務部長、市民課長、国民健康保険班長、国民健康保険班副主幹、国民健康保険班主査、債権管理課滞納整理班長、税務課市民税班長、

5 欠席委員 5 名

6 議 案 (1) 令和 6 年度香取市国民健康保険事業報告について

(2) 令和 6 年度香取市国民健康保険事業特別会計決算について

7 会議時間 午後 1 時 30 分～午後 2 時 10 分

審議経過（概要）

- 開会
- 会長による挨拶の後、議事に入る。
- 議事にあたり、事務局が出席委員8名であることから香取市国民健康保険条例施行規則第9条の規定による定足数に達し、会議が成立していることを報告した。
- 会長が議案第1号令和6年度香取市国民健康保険事業報告について事務局からの説明を求めた。
- 事務局が資料に基づき説明をした。
- 会長がこの説明に対し質疑を求めた。
- ▼ 委員が「4ページの収納率95.02%の目標値は概ね達成されているが、事業計画の際に発言させていただいたのですが、「外国人による未納」が問題となっています。国会でも関連の話題が取り上げられており、7月に厚生労働大臣が外国人の収納率が63%というデータを出したと思います。この数値と目標値95.02%では大きな差があるため、外国人の未納が全体の収納率を押し下げる要因の一つになっていると想像されます。この件についてですが、7月の国会で厚生労働大臣から「システムの改修を行う」「何らかの対策を実施する」という趣旨の発言があったと記憶しています。そこで質問ですが、厚生労働省から、具体的な対策やその内容について、運営に関して情報提供や連絡が来ているのでしょうか。また、もし現時点で具体的な方針や対策が決まっていないとしても、今後そのような話が挙がる場合には、この運営協議会において報告していただけます。その点について、いかがでしょうか？」と質問をした。
- ▽ 事務局が「外国人の未納対策に関する国の通知は、何件か来ておりまして、市町村で、それを実施できるかどうかは、これから検討する段階にあります。」と説明をした。
- ▼ 委員が「香取市の外国人の収納率のデータはありますか。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「外国人の調定額に対する収納額の収納率ですが、令和6年度78.56%です。」と説明をした。
- ▼ 委員が「いろいろ保健事業をやられてるみたいですが、口腔健康教室などの教室の内容や、どのような方が来られたとか、そういう成果を教えていただきたいです。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「今年度の教室については全部の教室を合わせて、参加率は72.8%となっています。なお、目標値は80%以上に設定していたのですが、教室ごとに参加

率に差が出るという状況がありました。そのため、一部の教室については内容を見直し、7年度には異なる形で運営を行ったものもあります。教室ごとの特徴についてですが、体操教室は自宅でも継続して取り組みやすいような内容を設定し、健康づくりの習慣化を図る形で、1コースで構成しました。この取り組みにより、自分自身の体の状況を確認する習慣が培われています。のう know はスマートフォンアプリを活用し、健康状態の「見える化」を行う形で運営しました。自分の現状を把握しながら進む形式です。ただし、スマートフォン操作が難しいと感じる方も多い状況でしたので、この点を踏まえて、運営方法を見直す予定です。口腔健康教室は今年度、違う形で行うよう見直しました。こうした変更により、より具体的な取り組みが可能となっています。おいしいうす味教室は調理実習形式を導入し、自宅でも取り組みやすい、簡単な減塩料理を共有する場を設けました。参加者同士が工夫しながら学びを深めることを目指しています。腎臓予防教室は特定健診の受診結果を基に、一定基準に達した方に対して参加を勧奨する形で運営しています。栄養士、医師、運動実践指導士が連携し、3人のチームで構成しました。この教室では特に健診結果からの経年的な検証を重視しており、参加者が自身の健康状態に关心を持つきっかけを提供しています。手応えとしては、腎臓病予防に関する効果が期待できる運営が進められています。また、体操教室に関しては、1コース化したことによって、参加者が自身の健康習慣をより継続し、体の状態を確認する作業が習慣化されているという効果が見えてきました。」と説明をした。

- ▼ 委員が「面白い教室がいっぱいありますね。アプリがすごくハードルが高いって言われましたが是非とも、携帯やスマートフォンをいじるきっかけにもなるので逆にいいのかなあと思いました。今、マイナンバーになって、結構、毛嫌いする方もいますが、やはり、こういう時代ですから、もっとアプリなんかを取り入れてもらっていいと思います。」と発言をした。
- ▼ 委員が「2ページの特定健診のところで令和6年度 41.6%とあるが、目標はいくつか。」と質問をした。

▽ 事務局が「令和6年度の目標率は48%です。暫定的な数値で、確定値が出るのは11月になります。」と説明した。

- ▼ 委員が「相当頑張らなくてはいけないですね。」と発言をした。
- ▼ 委員が「無料でも48%にいかないわけですよね。」と発言をした。
- ▽ 事務局が「無料とはいえ、治療中の方はカウントできないという実情もあります。」と説明した。

- ▼ 委員が「なかなか 60%に行くのは難しいんじゃないですか。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「受診率だけを上げる話になりますと、未受診の半分以上の治療中の方について、健診として請求してくだされば、おのずと受診率が上がることになりますが、あくまで治療経過の中で、必要かどうかも含め、先生方にはご協力をいただいて、お願いしてあるところでございます。」と説明した。
- ▼ 委員が「知人で前立腺癌になった方がいたが、検診で早期に見つかった。そういう検診や人間ドックは、すごくいいことで大事だと思う。やはり癌になったら大変なので、検査が大事だということをもっと広めたいと思った。」と発言した。
- 議案第 1 号令和 6 年度香取市国民健康保険事業報告について採決を行った結果、全委員異議無く、原案のとおり承認された。
- 会長が、議案第 2 号令和 6 年度国民健康保険事業特別会計決算について、事務局からの説明を求めた。
- 事務局が資料に基づき説明した。
- 会長がこの説明に対し質疑を求めた。
- ▼ 委員が「9 ページの保健事業の短期人間ドックは大体 1 人当たりどれぐらいですか。上限の 3 万円まで使ってるんですか。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「ほとんどが上限の 3 万円を超えてます。」と説明をした。
- ▼ 委員が「マイナンバーの交付率は 80% 超えてるじゃないですか。マイナ保険証は同じぐらいですか。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「令和 7 年 6 月の国民健康保険で 68% です。」と説明をした。
- ▼ 委員が「増やす取り組みをしていますか。」と質問をした。
- ▽ 事務局が「毎年 7 月の資格確認書一斉送付の際にチラシを入れるほか、ホームページや窓口で周知をしております。」と説明をした。
- 議案第 2 号令和 6 年度国民健康保険事業特別会計決算について採決を行った結果、全委員異議無く、原案のとおり承認された。

■閉会

会長から閉会が宣言された。